

投資事業評価調書 (新規)

課室名	砂防課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	砂防課長 阪本 哲 (林 任輝)	内線	4459 (4465)
-----	-----	---------------------	---------------------	----	----------------

事業種目	砂防事業	事業名	事業区間	総事業費	億円
		通常砂防事業 <small>ゆのわきたに</small> 湯ノ脇谷川	佐用郡上月町 <small>おおさけ</small> 大酒		総事業費 (内用地補償費)
所在地				着工予定年度	完成予定年度
佐用郡 上月町 大酒				H15年度	H18年度
事業目的			事業内容		
土石流災害対策 ・土石流危険渓流に該当し、流域の荒廃が進んでいるうえ、土砂災害の危険性が高まっているため、堰堤工を設置することにより、人命・財産及び国道を保全する。			・砂防堰堤工 1基 (H = 12.0m , L = 58.2m)		
評価視点					
(1)必要性 安全・安心		・湯ノ脇谷川は土石流危険渓流である。 ・流域状況は、急峻な地形であり、近年の降雨で渓流の荒廃が進み、崩壊土砂が渓流中に堆積しているが、砂防設備は未整備である。 ・平成10年10月17日台風10号の集中豪雨により下流の国道に土砂が流出し一時通行止めになるなどの被害が生じており、今後も土砂流出の危険性は高い。 ・保全対象 : 人家 10戸、公共施設 = 国道 373号 , 町道			
地域の活性化		・砂防堰堤工事により土砂災害の危険性が軽減され、下流域の有効な土地利用が図れるようになる。			
快適性・ゆとり		・堰堤設置により土石流を止め、下流域への土砂氾濫を防止することにより、安全で快適な生活空間を確保出来る。			
その他		・地元からの事業化への要望が強い。 ・山村振興指定地域及びに過疎対策法対象町に該当し、砂防堰堤工の整備により地域間格差の是正に寄与する。			
(2)有効性・効率性 有効性		・人命・財産 (人家 10戸) 及び国道 373号、町道が保全されるので、事業実施による投資効果は大きい。			
効率性		・地元からの要望が強く、町等の協力体制が有るので円滑な事業執行が可能である。			
(3)環境適合性		・国道からの視認性等を考慮し、化粧型枠等により周辺景観に配慮する。			
(4)優先性		・土石流の被害想定区域には人家 10戸及び国道 373号等がある。 ・また流域状況は、平成10年10月17日台風10号の集中豪雨により浸食・崩壊が進み、今後も土砂災害の危険性が高く、大酒地区の人命・財産を保全するため早急な対策の必要な箇所である。			